

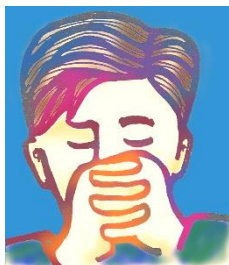
① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係した短いお話し ・創世記37章、39章1～3節

ヨセフさんは、12兄弟の11番目に生まれました。お父さんはいつもヨセフさんだけ特別あつかいしていました。また、ヨセフさんは、お兄さんの陰口をお父さんにつげていました。だから、お兄さん達はヨセフさんの事が大嫌いでした。ヨセフさんが17歳になったある時「お兄さん、ちょっと聞いて下さい。いい夢を見たんです。」と、じまんげに言いました。その夢の意味は、お兄さん達がヨセフさんにペコペコ頭を下げて、弟のヨセフさんが王様のように、お兄さん達を支配するという意味でした。そんな事が2回もありました。だから、お兄さん達はヨセフさんが、憎くて、殺してしまいたいと思うようになりました。そして、ある時、お兄さん達はヨセフさんを捕まえて、奴隷として売り飛ばしてしまいました。ヨセフさんは、ひとりぼっちで、自分の家から遠くはなれたエジプトの国で、ポティファルさんの召使として働かされる事になりました。ヨセフさんにとっては、とっても悲しく、苦しい出来事でした。でもヨセフさんは、本当の神様を信じていました。神様は、ヨセフさんといつも一緒にいて、守り、祝福されました。そして、ず～と後で、ヨセフさんはエジプトの総理大臣となり、家族や沢山の人を救うようになるのです。



イエス様を信じていても、時には友達や家族に意地悪されたり、病気になったり、苦しいところを通る事もあります。そういう時こそ、私達は、神様に助けを求めて祈り続けましょう。又、神様の御言葉を読み、神様の約束を信じ告白し続けていきましょう。ヨセフさんといつも一緒におられた神様は、私達とも、いつも一緒におられます。そして、どうすれば良いか教え、力を与え、助ける人を備え、必ずその事を乗り越えさせてくださいます。最後には、その事があったからこそ、多くの人を助ける人へとさせて下さいます。



③ 聖書の言葉を2回告白しよう。

わたしは、^よ世の^お終わりまで、

いつも、あなたがたとともにいます。

マタイ28:20(新改訳)



④ チャレンジしよう

① ^{うえ}上にかいていある、せいしよの ことば を おぼえよう

② びょうきや、こまっている ひとに、かみさまが

こころと からだに げんきを あたえて くださるようにおいのりしよう